



2024年2月22日

筑波サステナビリティ・リンク・ローンの取り組みについて

筑波銀行（頭取 生田 雅彦）は、株式会社セネック（代表取締役 三浦 義幸）（以下、当社という）と「筑波サステナビリティ・リンク・ローン」の契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

当社は1977年に創業し、茨城県猿島郡境町に本社を構えております。IT技術を活用し車両運行管理システムを制作している企業です。近年はバスの運行管理や送迎車両の運行管理システムを制作し、全国の自治体で初の自動運転バスの定常運行にも携わりました。地域における住みよいまちづくりに大きな貢献をしております。

当社の社名は Culture（文化）、Economy（経済）、Network（絆・繋がり）、Energy（活気・活動力）、Creation（創造）から CENEC（セネック）としており、従業員の絆や繋がり、活動力を持って創造を広げることを目的としております。そのために、男女差別のない働きがいのある職場作りを目指しており、本ローンにおいて「女性管理職割合の増加」を具体的な目標として設定いたしました。目標達成時には当行が金利を優遇することでお客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

「筑波サステナビリティ・リンク・ローン」は、環境的・社会的に持続可能な経済活動や発展を促進及び支援することを目的とした融資であり、当行では株式会社格付投資情報センター（R&I）より商品運用（フレームワーク）の第三者評価を取得し、国際的な原則である「サステナビリティ・リンク・ローン原則」および環境省の「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」の趣旨に沿った運用を行っております。尚、案件毎の個別評価は当行にて実施しております。

【案件の概要】

貸出先	株式会社 セネック
住所	茨城県猿島郡境町
契約締結日	2023年10月4日
KPI（設定目標）	女性管理職の割合増加

以上

報道機関のお問合せ先
筑波銀行 総合企画部広報室
TEL 029-859-8111